

## 行政改革大綱実施計画書

大綱主要項目		スマート自治体の推進				
具体的な項目		ICTを活用した業務の推進				
実施計画項目		ICTを活用した行政改革				
担当課		デジタル戦略課	関係課	全課		
No. V-1-(2)		令和3	4	5	6	7
実施年度	実施計画	○	○	○	○	○
	効果又は 数値目標	DX戦略計画 策定 【令和4年度修正】	財務会計電子 決裁導入 BPRプロジェクトによる改善 (1プロジェクト) 【令和4年度修正】	BPRプロジェクトによる改善 (3プロジェクト) 【令和4年度修正】	BPRプロジェクトによる改善 (5プロジェクト) 【令和4年度修正】	BPRプロジェクトによる改善 (5プロジェクト) 【令和4年度修正】
進捗 状況	実績	A	S			
	効果又は 数値実績	DX戦略計画策定 財務会計電子決裁検討	電子決裁運用開始 3プロジェクト実施			
現状と課題						
働き方改革において、市職員についても多様な働き方の実現、長時間労働の是正、及び労働生産性の向上が求められているが、近年の行政需要の多様化、複雑化に伴い、職員数及び期間外勤務が増大しており、効率的かつ高い機能性を有した市の業務執行体制を構築し、行政改革を進めることが必要である。市では、令和4年3月に策定した真岡市DX戦略計画の中で根本的に業務プロセスを見直し、より効率的かつ効果的な業務フローに改善し業務のスリム化を図るBPRを推進することとした。【令和4年度修正】						
課題解決に向けた方策						
BPRのためには、デジタル化・ICTツールが有効な手段になる。DX担当部門と導入後の運用・改善まで含めた検討・協議することにより、業務主幹課の業務の最適化だけでなく、全体を俯瞰的に検討し、全庁的に業務の最適化を図る。プロジェクトチームを編成し実際の業務改革を行うとともに、参加したメンバーを継続的なBPRの実践できるようなリーダーとして育成を図る。【令和4年度修正】						
具体的な取組内容						
【令和4年度実績】 財務会計システムの電子決裁を運用開始した。 BPRプロジェクトで3プロジェクトを完了した。						
実績考察（理由、改善すべき点等）						
【令和4年度】 財務会計システムの電子決裁は、スケジュール通り開始した。電子決裁導入後に明らかになった課題を解決するため、継続的なBPRを実施した。 BPRプロジェクトについては、職員への声掛けを行うなどし、12名の参加があった。12名を3チームに分けたワークショップを通じて3プロジェクトを企画した。						
考察を踏まえての今後の取組方針						
【令和5年度以降】 財務会計については、会計事務における決裁区分・方法の見直しなど継続的にBPRを行う。 BPRプロジェクトについては、参加者の成長を促すデジタル人材認定制度と連携して内容の向上を図る。						